

平成29年度 年間授業計画

都立竹早高等学校

| | | | | | |
|------------|--|----|------|-----|---|
| 教科 | 芸術 | 科目 | 書道 I | 学年 | |
| 担当者 | 高橋広二 | | | 単位数 | 2 |
| 使用教科書 | 「書道 I」教育出版社 | | | | |
| 使用教材 | プリント | | | | |
| 教科・科目の指導目標 | 書道の学習を通して書への関心を高めるとともに、感性を養い、能力の向上を図り、鑑賞と表現の能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。 | | | | |

| 月 | 期間 | 指導内容 | 具体的な指導目標 | 予定時数 |
|--------|---------|--|---|------|
| 4月5月 | 1学期中間考査 | 授業についての説明 漢字の書。楷書の基本用筆。蘇慈墓誌銘の臨書。 漢字の書。蘇慈墓誌銘の臨書。 漢字の書。九成宮禮泉銘の臨書。 | 道道具、年間の授業内容、評価方法について説明し理解する。 楷書の基本用筆を理解する。蘇慈墓誌銘の臨書によってその特徴をつかむ。(字間の取り方と起筆) 蘇慈墓誌銘の臨書によってその特徴をつかむ。(字間の取り方と起筆) 九成宮禮泉銘の臨書によってその特徴をつかむ。(字間の取り方と起筆、転折、払い等) | 14 |
| 6月7月 | 1学期期末考査 | 漢字の書。孔子廟堂碑の臨書。 漢字の書。雁塔聖教序の臨書。 | 孔子廟堂碑の臨書によってその特徴をつかむ。(字間の取り方と起筆、転折、払い等) 雁塔聖教序の臨書によってその特徴をつかむ。(起筆、転折、払い等) | 12 |
| 7月10月 | 2学期中間考査 | 漢字の書。行書の特徴。 漢字の書。蘭亭序の臨書 I | 行書の基本用筆を身につけ、行書の用筆になれる。 半紙6字書きで全臨する。 | 18 |
| 10月12月 | 2学期期末考査 | 漢字の書。蘭亭序の臨書 I | 半紙6字書きで全臨する。 | 14 |
| 12月3月 | 学年末考査 | 漢字の書。蘭亭序の半切節臨 仮名の書。かなの用筆「いろは」練習 仮名の書。変体仮名 仮名の書。連綿 漢字かな混じりの書。俳句を散らし書きにする。 | 行書作品制作をする。 上代様かな独特の用筆法を知り慣れる。「いろは」48字の練習。 主要な変体仮名60字を習い、読めるように憶える。 連綿の実際を紹介し、慣れる。 現代表現にふれ実践する。 | 20 |

| | |
|----------|-----------|
| 評価の観点・方法 | 提出物により評価。 |
|----------|-----------|